

◆『経済倶楽部講演録』

バックナンバーのご案内

- \*4月号 竹内純子「電力崩壊」  
千々と秦明「戦争はいかに終結したか、いかに終結するか」 小峰隆夫「2023年日本経済の現状と課題」 伊賀瀬道也「認知症を予防するために」
- \*3月号 藤原帰一「ウクライナ侵攻後の世界」 富坂聰「習近平三期目の中国の外交と日本」  
古賀茂明「改憲なしで変わるこの国の形」
- \*2月号 寺島実郎「2023年の視座―世界史の転換点に立って」 田中秀征「岸田政権と自民党の行方」 嶋中雄二「2023年日本経済の展望」

【編集後記】

5月8日から新型コロナウイルス感染症の法的な位置づけが第2類から第5類に変更されます。それ自体は当然のこととして歓迎すべきことですが、どうしても釈然としないのは、第5類相当の感染症であるのとつくに厚労省の内部で認識されていたにも関わらず、なぜここまで変更が先送りされてきたのか腑に落ちないからです。そもそも第5類相当なら、すべての医療機関がインフルエンザと同様に粛々と治療に当たれば何の問題もないはずで、第2類の位置づけで利益を享受してきた人たちの厚顔と変更に向かおうとする政府を「前のめり」などと揶揄したメディアの無知こそが国を蝕む病巣なのではないでしょうか。

次号は、長尾年恭氏「関東大震災から100年―首都圏の地下に潜む危険」、野口悠紀雄氏「生成系AIの可能性と限界」、下斗米伸夫氏「ウクライナ戦争と平和の条件」、柯隆氏「三期目の習近平政権始動と中国政治、経済と社会の行方」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2023年5月号)

2023(令和5)年5月20日発行

本書内容の複写・複製・転載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 田北浩章 編集人 柴生田晴四

発行 東洋経済新報社  
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail: keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 港北メディアサービス

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉